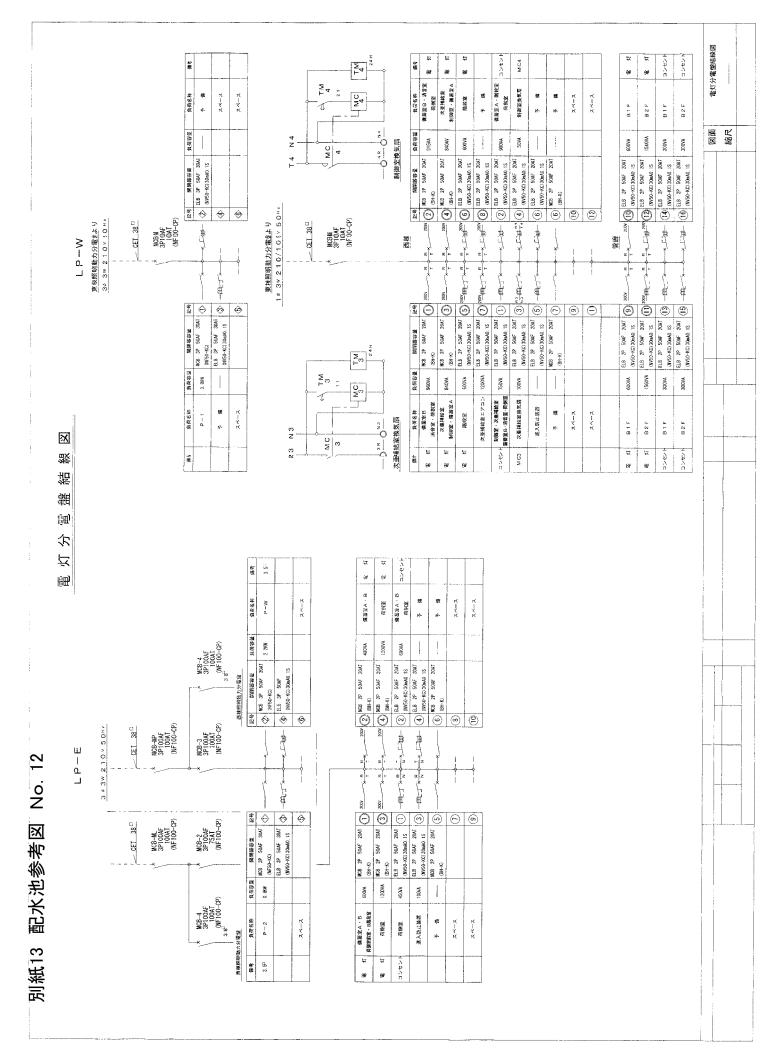


	項	[は、発注者に移譲するものとする。	H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	電気設備 特記仕様書	1
	李	施工配等の著作権に係わる当該権制に限る使用権は、発注者に稼籠するものと考る。	第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	国図	額
	m m	い祭御の集関工第68	のののでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学		
	特配事項	フランソファート ・金属数 ・支属数 フロアブラート ・名信数 ・アネミの代替 ・ギエ译 ・光工海	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		
	画	20 フレートの林覧20 フルートの林覧20 変数器用液地	を		
	(4) 配 (4) 在	※契約の原係は保存が指引したものは、整位代表はできる。 1)の減しも関するもの ・ 本(2) 引張と要するもの以外 1) 特別を出せて、製出及のその効果に対象とする。 1) 40 年間 以上の 20 年間 と 20 年間		
Ξ,	E E	(1) 足場、さん格箔 11. 第生材の処理	(5) 海社・松油 (5) 海洋・大小山 (5) 海洋・大小山 (5) 海洋・大小山 (5) 海洋・大小山 (5) 海洋・大小山 (5) 東北 公司		
握13 配水池参考図 No.	I	政 機浜市保土ヶ谷区今井町 1313番地ほか	18 数 20 (人) 別表第二十 備地		
☆ 製飾13		I. 工事概要 1. 工事場所 2. 建物概要			



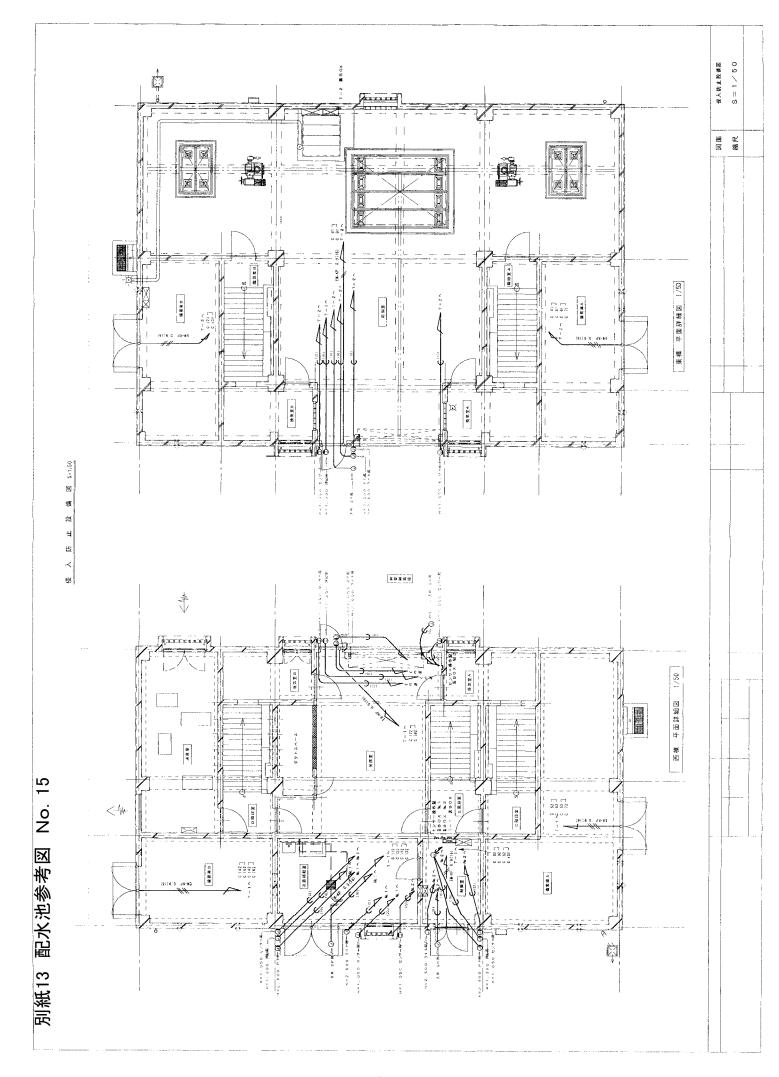
別紙13 配水池参考図 No. 13

動力分電盤結線図

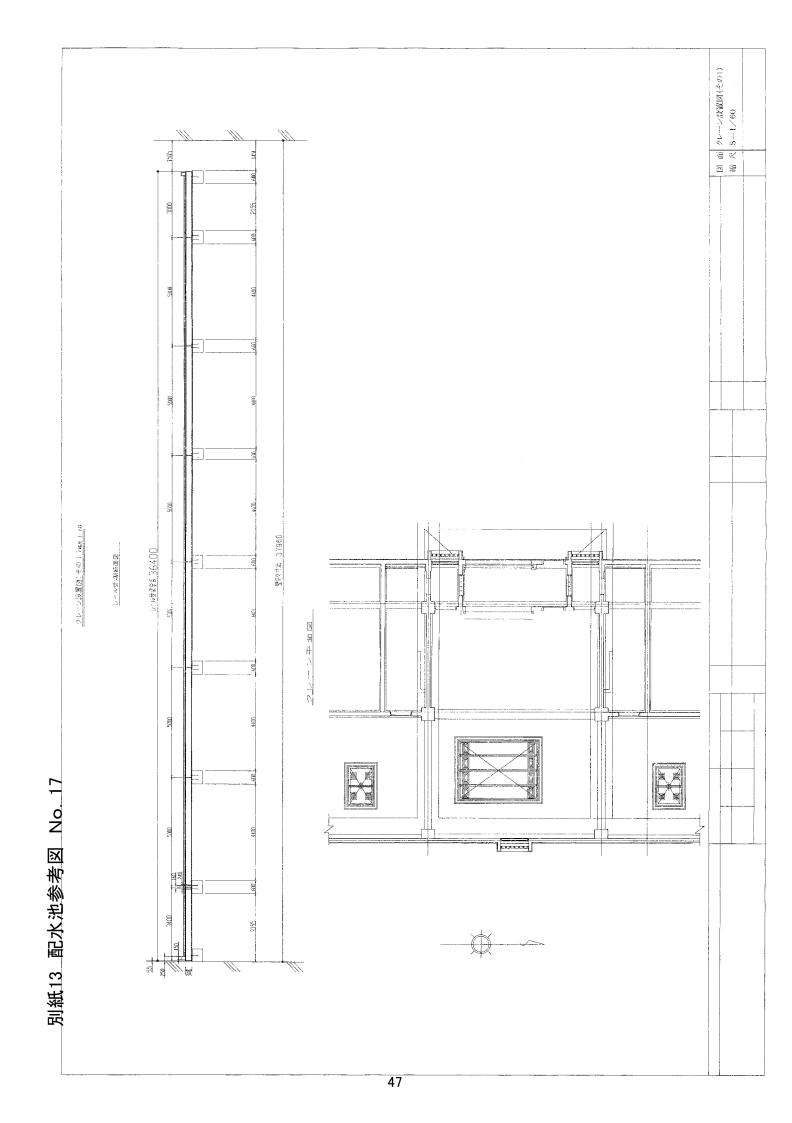
	6	韓徽魯中		Κ					平		\$#I	ĸ	部物類	梅	地 彩 器 器	**
FE-1 RAY272 15 0 0 0 0 0 0 0	形式で構造(物質スツ)	第 至 本 至 	分	*	¥ (¥	題回器	インターロック 及び 連 製	南田コンドンサー	34×		1	粮 卡	表 漢 天	での街	þ	
		\ <u>\</u>	F S - 1	名気 と と と と と と と と と に に に に に に に に に に に に に	1.5	20		70		С	С	C		×	9	
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	<u></u>	I	1 H	排気ファン	1.5	9		40 u F) C) C	0			,	
## FE-2 ##772		X	FS-2	約気レアン		2		20 µ F		C		0		Z	ω Φ	
### PD-1 MSBWW##PD-2 27 3 50pF 0 0 0 ELDS 30 50AF3A-A PD-1 MSBWW#PD-2 R. 0 0 20pF 0 0 0 0 ELDS 30 50AF3A-A MSCS 3 7 24 24 25 25 25 25 25 25		I	FE-2	排気ファン	0.4	9		20 µ F		0	0	0				
PU-1 WERNAMOY 22 3 5 5 60/20/1 AC. 6ACE PU-1 ASSERBACIO M. 1 0.4 9 20/7 PU-1 ASSERBACIO M. 1 0.4 9 20/7 PU-1 ASSERBACIO M. 1 0.4 9 20/7 FAMINATOR OF 9 20/70/1 GB/2/2 SAME AND SAM		2 d d d d d d d d d d d d d d d d d d d		予備スペース										Σ	ش م	K
PU-1 REMANDENT 22 3 504F 0 0 0 0 ELOS DE SOCIONT AG, GADE PD-1 ALEMANDENT RE 04 9 20 F 0 0 0 0 0 ELOS DE SOCIONT AG, GADE RAMANDEN 2P 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	三3	-														
P D = 1	I	*	P U - 1	際戦略者大田ボンル	2.2	m		π 0		0	0			ш	9.0	
PD-1	1	*														
PD-1																
M M C S 9 P D - 1 AABACHTUT No. 2 04 9 2 2 0 F C C C C C C C C C C C C C C C C C C			P D - 1	汚太用水中ポンプ No.		o		20µF			0	0			3 P	一 自動交互.
A A M A A A A A A A A A A A A A A A A		ACCB 3P	P D D - 1	2	0	o l		20 u F							u	
海水棒水位				男文用水中ポンプ No.	-					0						
54大株水位 1 1 1 1 1 1 1 1 1				汚ス用水中ポンプ Nb.	8	-			ļ.,.	0	0	0				
D-w観線 ELCB 3P 50/30AT				污水水槽水位					0							0 +
P-w@減	- 1 機能形 機能減 機能減															
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	v210₺—			p - w電源										ш	a a	
																9. G.
	T POPULATION	The state of the s						7 84 74 88 9								
							_									
							_					_		••••		

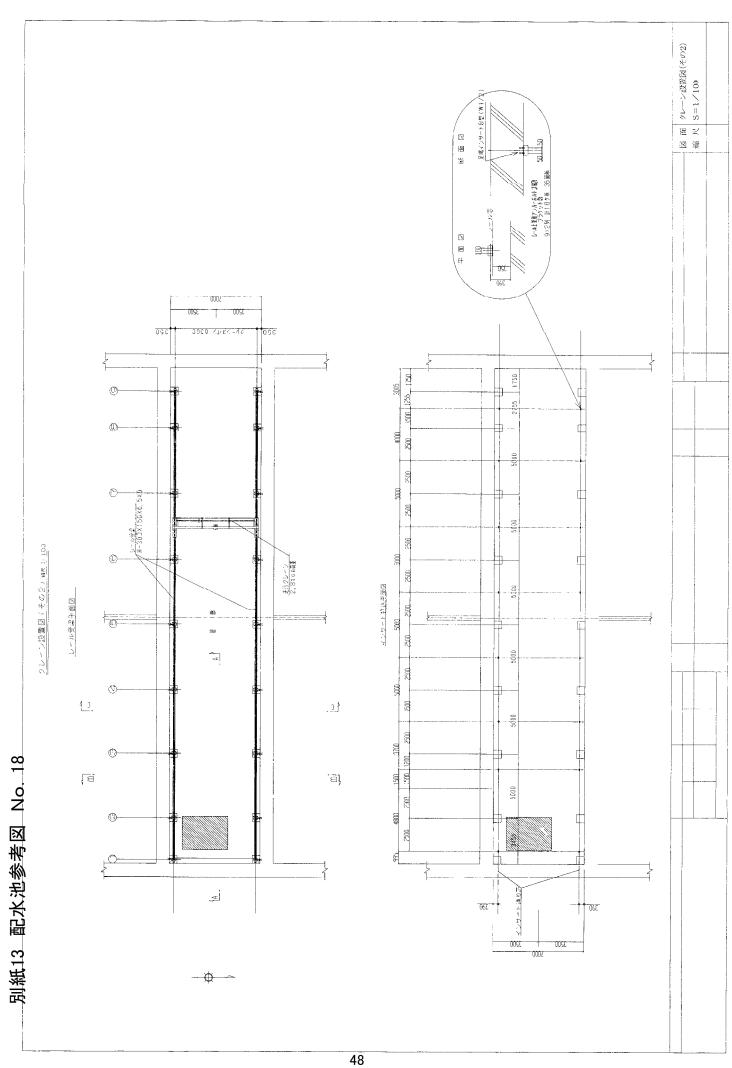
動力分電盤結線図

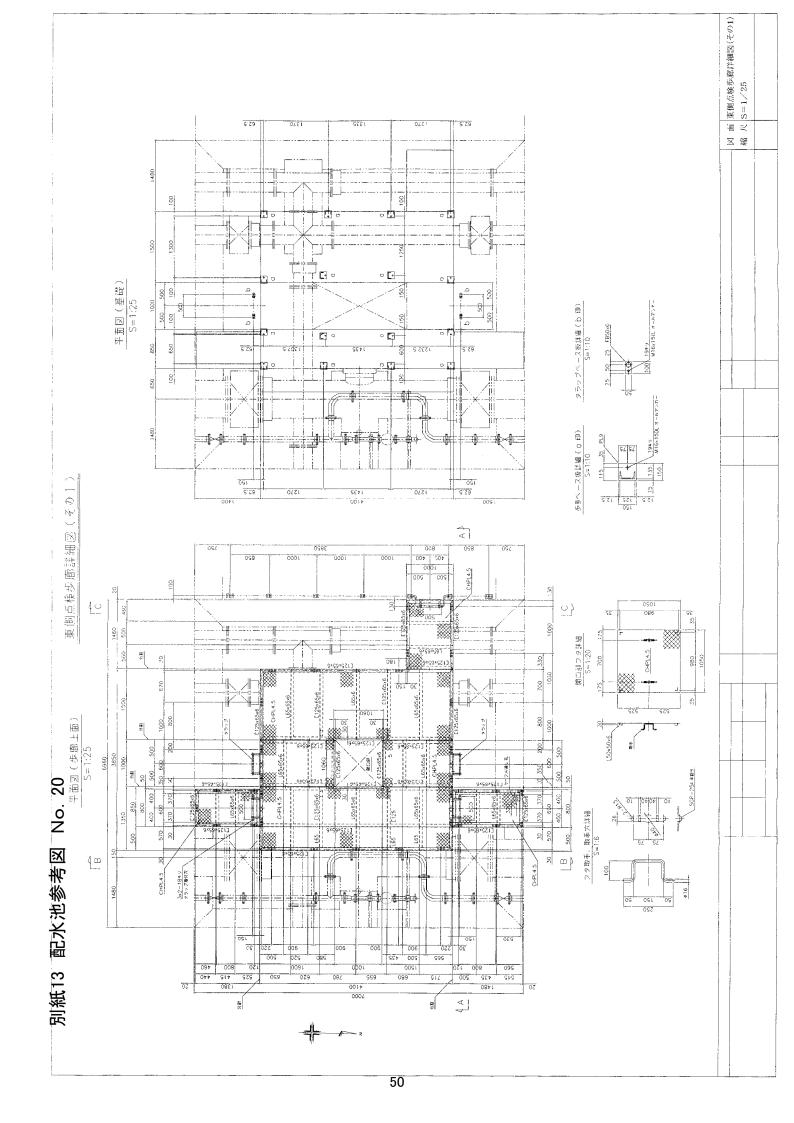
	(F) 防衛型 モールライトF 4000×1	F:XY5141 可到式ポール 7k3デ 4k以製角型	: 低始動電流形 : 三波長形 : 三波長形 (タートとする。
[聚]	 (E) 高耐砂腐土型防湿・防雨強光灯 (E) FLR40W×2 (解電池内臓・5 U S製富工型 (基本) FL40W×1 25%点が 	E1 · FE42021K E2 : WFH42044	特記 1. H10安定 (高力率形) : 定電力形 : 低始動電流形 2. 蛍光灯安定器 : 一般形 (・省電力形) 3. 蛍光灯ランゴ : 一般形 (・省電力形) : 蛍光灯直管形40M以上は高力率形とする, 5. 蛍光灯直管形2灯用安定器 : 直列 7. 非常用照明 (電池内蔵形) : 電池別電形 ※ 図中の記号番号は「参考」を除き、公共施設用照明器具番号を示す。
	(D) 塩付ステンレス砂線 (防雨蛍光灯) P F1200×2	C : FWH22270P	
考図 No. 14	(B) 庫付コーナー強光灯 B FLR40W×2	B : NF42512	
別紙13 配水池参考図 No. 14	A1 FLRAOW×2 (WP) A2 FLRAOW×2 (番鴨治内臓・S U S/イプ吊型) 事発導: FL4OW×1 25%点灯	A1 : FW42271P A2 : FAH42243	

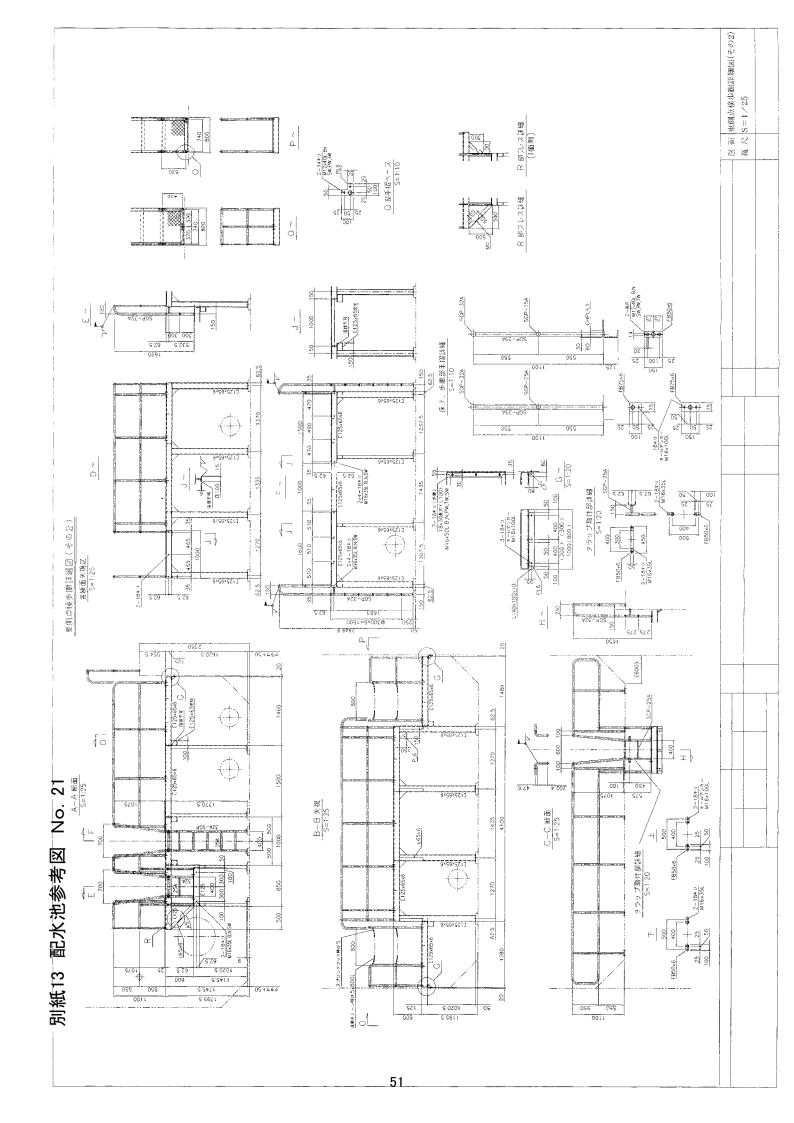


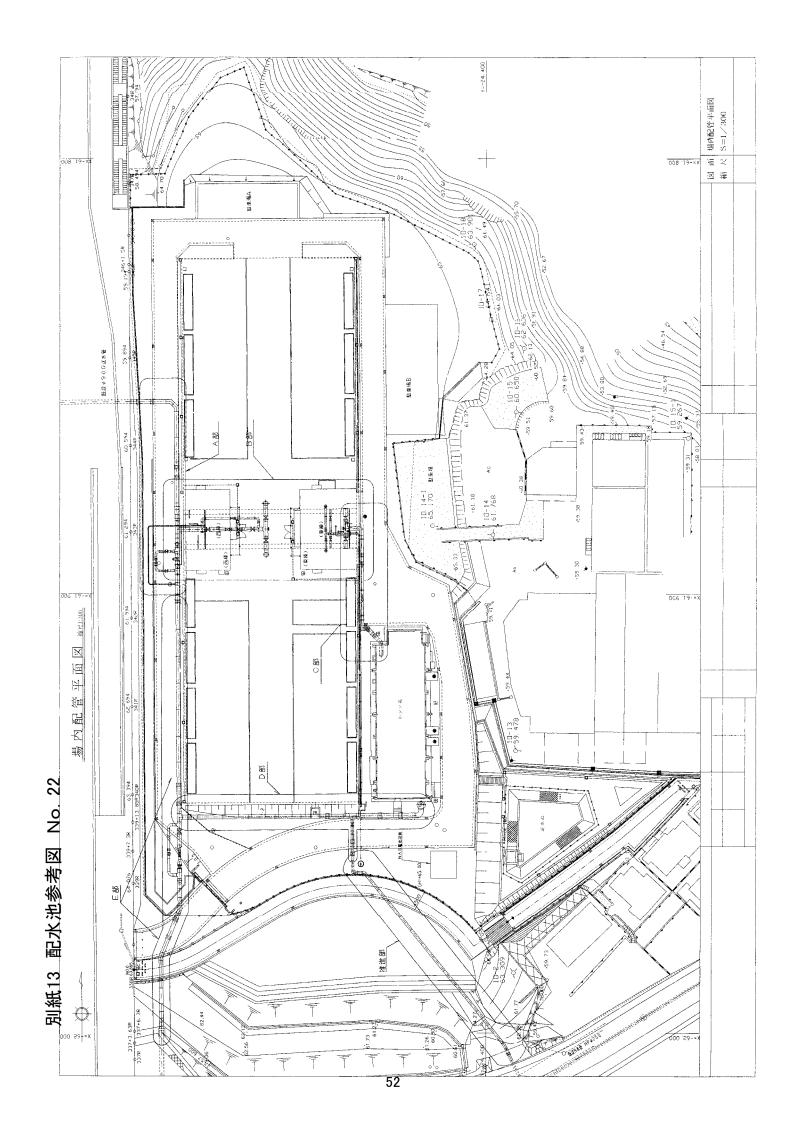
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			コンシリート基礎 1200:550×250H	コンシリ~ト基礎 800X500X250H		コンシリート基礎 1200(550X250H	コンクジート基礎 800次500×250H								:			凡何·機器長
	光數體炎:	8日2 路廊																	8 日 凡例 格 尺
	\$\$ 40			-	-	-	-												
	機	34-200V-2,2KW 34-200V-0.4KW		3.4-200V-1.5KW	3¢-203V-0.4KW	14-100V	3.4-200V-1.5KW	3¢-200V-0.4KW											
	位 漢	整 ホ・ラインボンブ 能 フ・ら5AXI3 GmX40U_/nin 製 水・目的72互産を出来水中ボンブ 能 カ・50AXI4 GmX30L/min	付展品:新御館、フロートスイッチ、ケーフル30m 50Aサイロンコーティンのチェッキ幷X2 商権技術属品共	型 X:係箇形件物込シロッコファン 能 カ: #2X4200m ² VHX200Fo 付展品: 前級ペース: 他権律付廉品共	型 5:G羅斯片吸込シロッコファン 能 7:HIX1000m AhX200Pa 付展品:防探ベース:他標準付展品共	型 ズ:毎個の 能 カ + B Dn-X 410hm ゲ P-X 30P o 台種品: 圏丘式シャッチ・ ウェゲーカバー 部合 コントローバスイッキ、参兵の コントローバスイッキ、参兵の	型、式:床盤形片吸込シロッコファン 能・カ:井2X4200m ³ 7hX300Po 付属品:防薬ヘース、他標準付露品共	型 式:麻臓形片総込シロッコファン 森 カ:#1X1000m~がX200P。 付廃品:原第ヘース、他需等が輸出共									;		
***	裝器名称	ボンブ 記事総本 活水用水中ボンブ		給気ファン	総集ファン	%效形有圧破氣扇	棒気ファン	ントロ版芸				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			- Appendix A				
使用機器表	54 0)*	PU-1		7-S-1	FS-2	FS-3	Lul Lul Lu	년 											The second secon
	施	SGP-VB JWARTIE SGP-VB JWARTIE SGP-PA JWYARTIE SGP-PB JWVARTIE SGP-PB JWARTIE	WSF 043	HASS 203	JIS G 3452	JIS 8 2011 JIS 6 2031 JIS 8 2011	JIS 3 2031	の恋こへの	な際いろま										
別紙18』配水池参考図 No. 16	### ##################################	VL 場構造作にコルッパニンの研究 (上部投資用)	C - V A: 18海用塩化ビニルライニング調管 (一般配管用) SGP: 配管用炭素調消管(B) (医内-放用)		SGP: 鐵衛用來兼國函徵 (日) SGP: 鐵路用來兼顧函繳 (日)	介え砂塩の対策変品 GV : 資剤性切析(50A以下 臨結節JIS10K 流沫部JIS5K) GV : 路接近04K(65A以上 臨時即JIS10K 流沫部JIS5K) ライニンク弁 SV : 青剤重整件(50A以下 臨時部JIS10K 流沫部JIS5K)	: 森林工堂井(50A以上・直絡部JSJDK ×50A以下浜洋部は皆織コアけやとする : 青瀬建切井(50A以下JS10K)	LV : Make Off N CSAN I I I I SN アイニンク序 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	0.0m 3.0m 3.0m 3.0m 3.0m 3.0m 3.0m 3.0m	BT : 20A以下 単式 : 25A以上 郊広	CDA:廃土締役日(名水田建し) CDB:廃土譲収日(名水田(オタ)	「SA:康禄安全物 (原水田郷し) 「SB:康維水金物 (原水田外會)	○ : 最高技能製(アンジル上点): 最高技能製(コーナ・ボルト上流)						
配水光	w #	6条管	200 800 500	恭 本	画気管 清水・	カス管 イー・井		掛上分	10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10.	ボールタップ	東上華総口	床上掃除口	海形タクト	多いた器	チャンハー	キャンパス整手	スパイラルタクト	アンドキャイント	
別紙13	33 tr				X may 2	9 X	\$	<u> </u>	-0	0	9	•						4	
								- '	46		•				J				

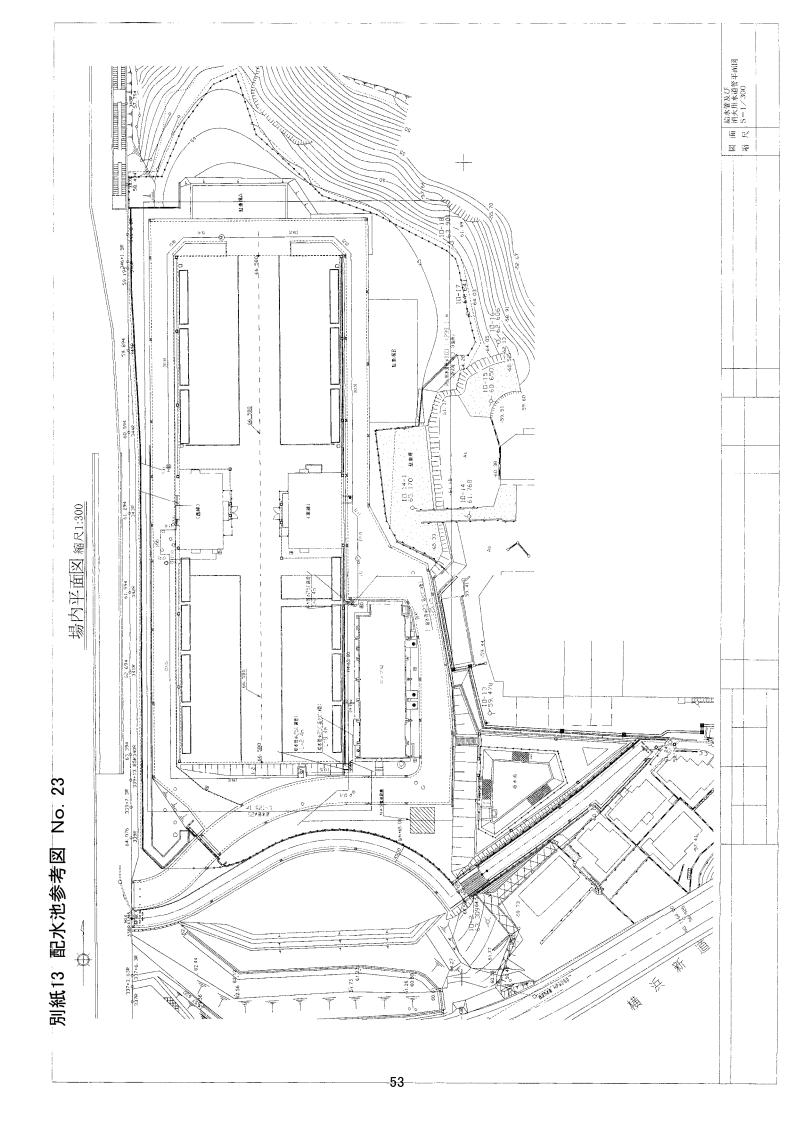


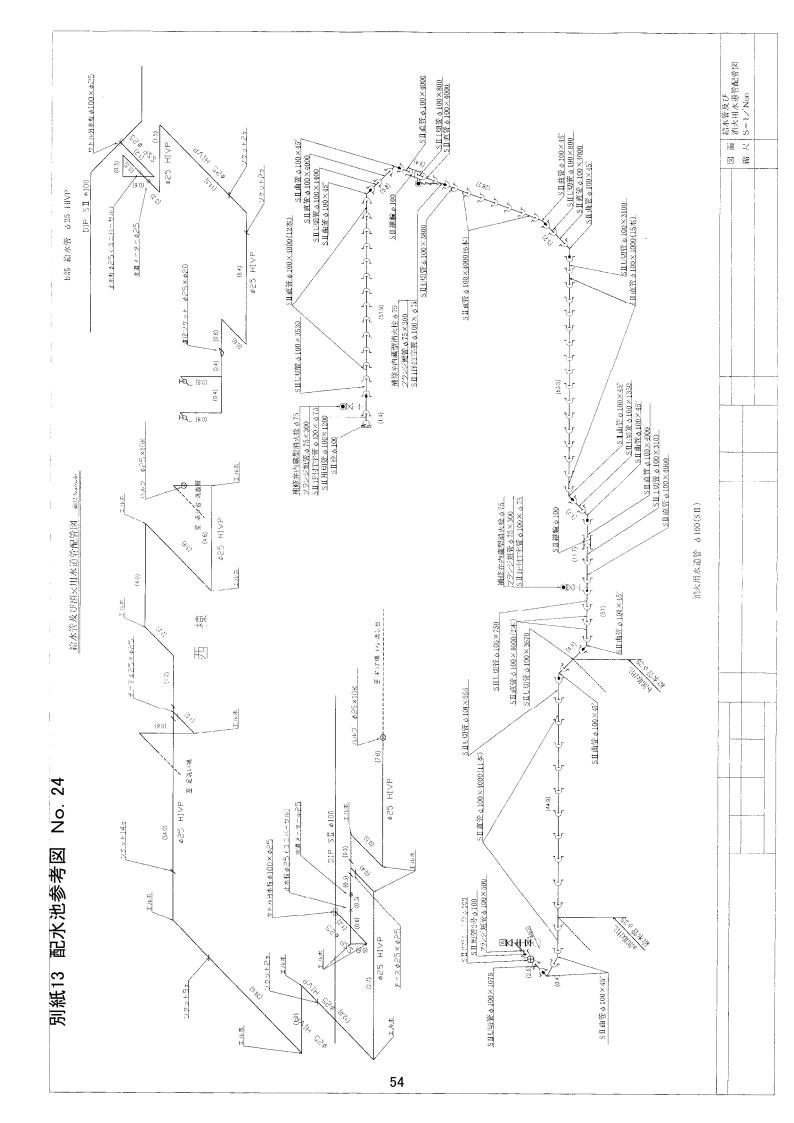


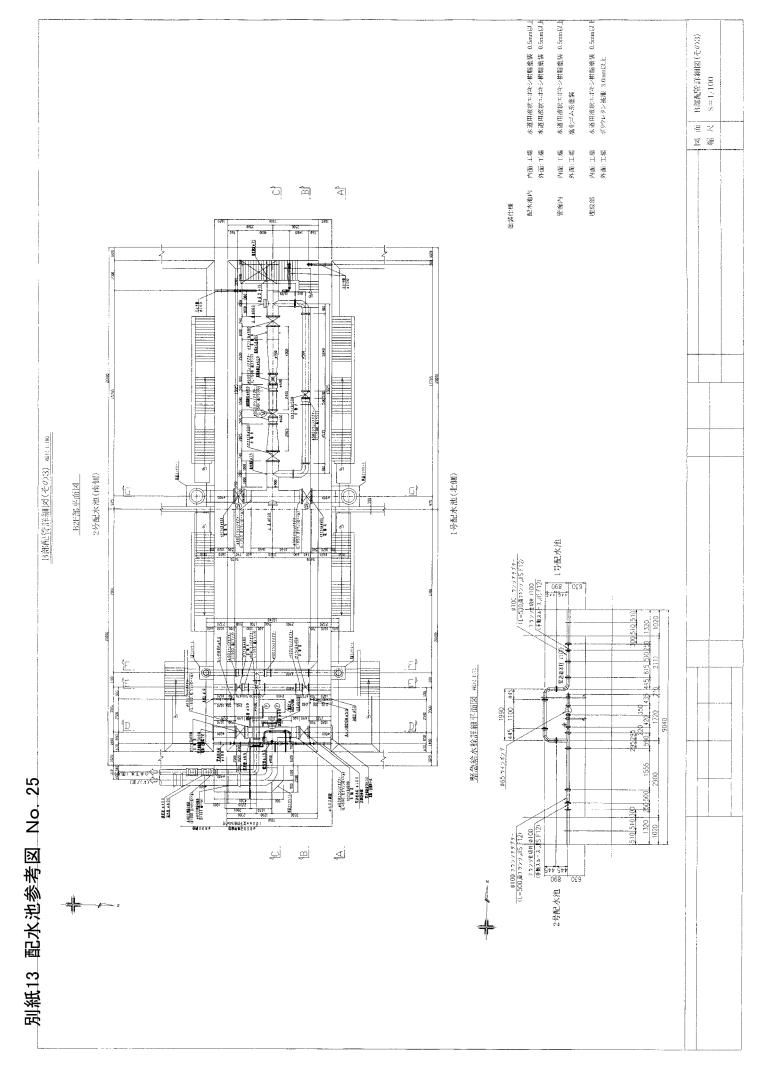


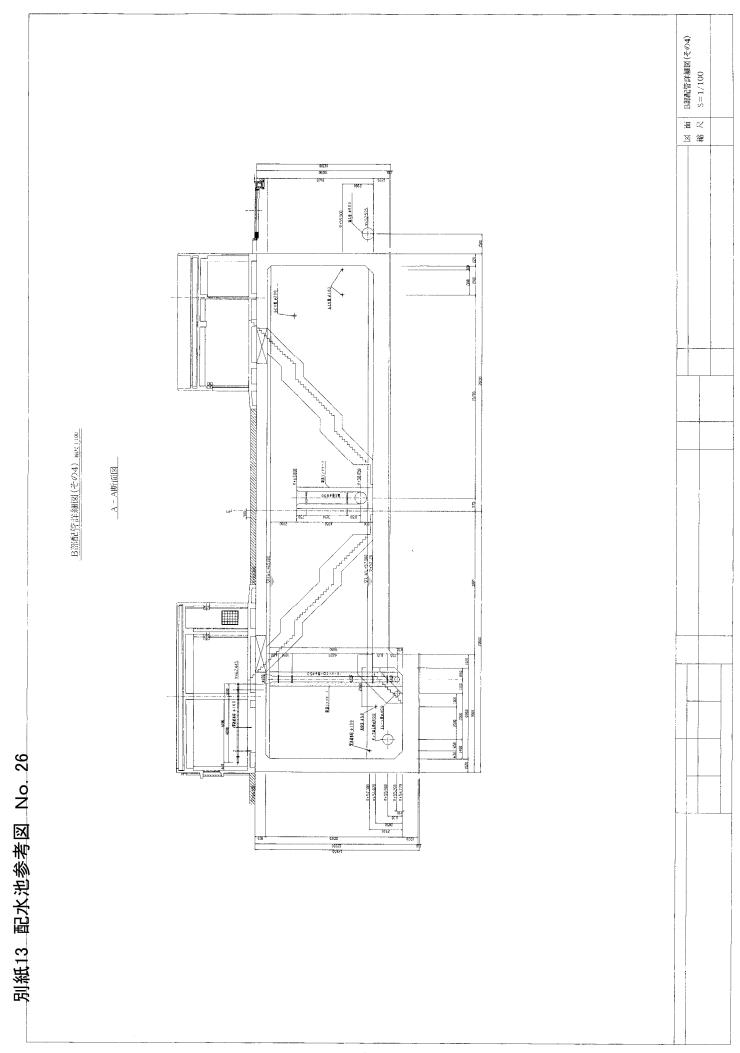


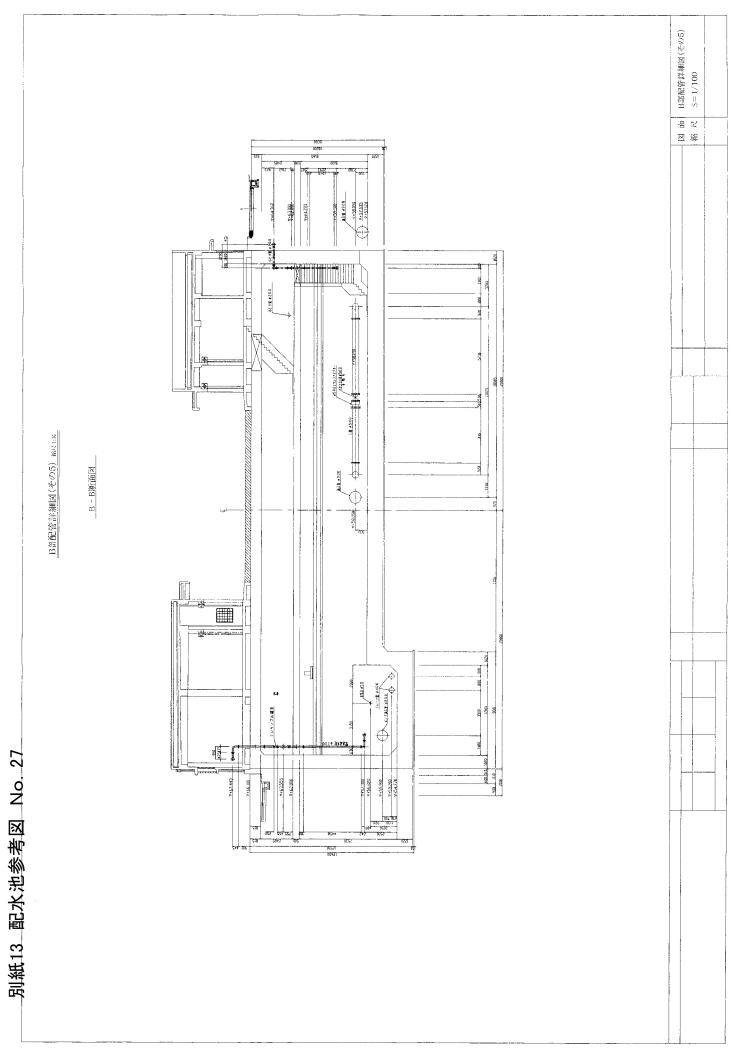


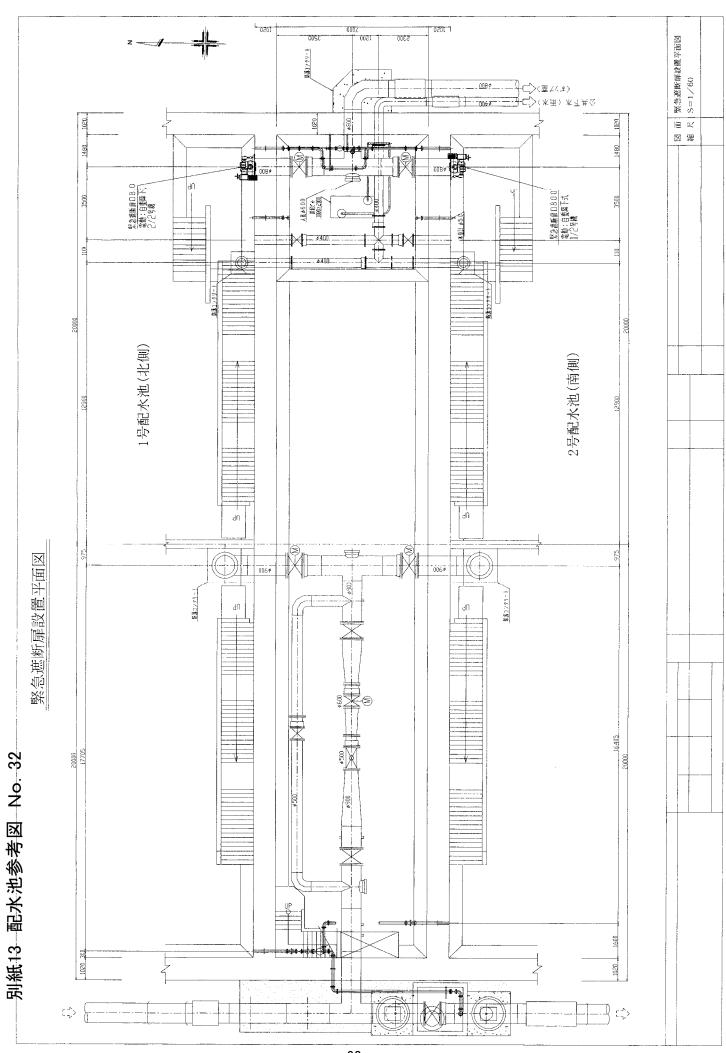












別紙13 配水池参考図 No.34

仕様者 電機品仕様書(急閉用) 塗装仕様書 推 井 推 費出 野日 赛日 五種 井 図器 MF0033247X4 A17 1/1 改作 1 魔験剛陽 夏(30℃) (冬(5℃) 10"~1" 21"~1" ¥"~"¥Z 21 [™] 2 500 µ m 発送 ¶1~_101 *素地製版 ~ 1種ケレン(ただし締鉄部分は2種ケレンとする。) *秦地綱盤 ~ 1種ケレン(ただし締鉄部分は2億ケレンとする。) 回数 図籍匠尺 40 mm 20 mm 40 mm 30 mm 1 30 µm 領理 *ゲート非接水部(モルタル接触面)は、無盤装とする。 14/ 多麗 養 * 日:時間、 D:日、 M:月 * 強装開稿は、記入した時間の範囲で塗り重ねる。 直 _ # 水道用液状エポキン樹脂塗料 169-60T 開告の後色 U69-50T 茶 4 金額 沃色 赤蘇 裁 * 069-507は、マンセル108 5/10 整番 00YSP0363 工器 00E-0492 戀 渎 ジンクリッチ プライマ(有機) *盤装方法 ~ ハケ盛り 鐵料名 塩化ゴム数料 ~ ハケ酸り 塩化ゴム敷料 塩化ゴム酸料 塩化ゴム酸料 * 敵装方法 營装基準 第2層(下盤) 第1層(下盤) 第3層(中間) 第4層(上盤) **群** H **額** 円 日 大子第 水上部 工程 1740 © 21.1% 3 日本ギアユ業(株) 2TR 日本ギア工業(株) 2TR 日本ギア工業(株) 日本ギア工業(株) 日本ギア工業(株) (株)終週器 OCP-6 オード北京 AC2009 50Hz 三相 AC1099 50Hz 単相 AC1009 50Hz 単相 AC1009 50Hz 単相 30.87 | 1ab | 20k-0元 | 1ab | 00k-0元 | 1ab | 00k-0元 | 1ab | 全開で ON・OFF 全関で ON・OFF 作動様式 (仕様) 限外的にADが最低形[PRSS]、外線表面自体形[JCN4] 0. 76/N E 羅 総線 4 変 30 分定格 プレーキ 有 認動職隊 18 65A 定格能域 4.25A 図番 MF0033247X4 A14 lalb 被被被 lalb モーク電源 制御電源 ヒーケ電源 発信機電源 1 ACIEV 64 DC16V 2.2A 1
ACIEV 64 DC16V 2.2A ACIEV 64 ACIEV 64 ACIEV 64 ACIEV 2.2A ACIEV 2.2A ACIEV 2.2A ACIEV 64 ACIEV 6 負荷容**服** 接点容量 約 2. 68 (0.325a/min) 約 0. 42 (2.0m/min) 現場・遠方 版抗值 0~500Q/355* JMB-00 日本ギア工業株式会社 容量20% 電機品仕様書(急閉用) HILL 假数 -₩~ 仲 イングロック スイッチ ボナンショメータ 切様スイッチ 抑御スイッチ ma F 1 3 表示灯 ** 繁替 00YSP03G3 工器 製作所 開閉時間(速度) 緊急時開閉時間(速度) 1. 電動操作機仕樣 2. 電気接点リスト 現場一遊方 線件低麗選択 明、閉、停止 急期 全期、全期、 電動操作機形式 間方向過 トルク検知 閉方向邊 トルク検知 電動・手動 全開後知 全開模知 開度発信機 用途名 ピーダ モータ仕様 開度指示 指示目縣 立会後差,水陽接蓋,杜均接蓋 開別時期,寸世,分類,衛家縣即接套 有材配數或指 獨北屬核蓋 (水鐵如線) 開房車數策 (依負指作額) 3437 別紙簽装仕录審参照 6LA MF0033247X4 韓 前面 9.5m後面前面 9.5m後面上水 領度 希祖 職動開開機付 角形制水 角形外ねじ式 800×800mm MEG-6/JMB-00 右回し開き ተ | 戸当り FCD450-10 | 副体 FCD450-10 | 副体 FCD450-10 | 同当 FCD450-10 | 同事性小板 CAC406 | 日上棒 SUS316 | 日ンド SUS316 | ロンド SUS316 | ビルナナ SUS316 | 基礎ポルトナット~一 瓣 機器名称:流出ゲー 樉 00YSP0363 配名

別紙14-1 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
断路器		2ヶ月	1 損傷、過熱、変色、汚損及 び発錆の有無	1 年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増耗状め 3 接触子の損耗状態 び接触機構の点検 4 操作機構の点検 5 鎖錠装置の点検 6 補助接触子の点検 7 開閉動抵抗測定		
真空遮断器	(開閉器含む)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無	1 年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 真空バルブの取付状態 4 操作機構の点検 5 引出し機構の点検 6 補助接触子の点検 7 開閉動作試験 8 絶縁抵抗測定	6 年	1 真空バルブの真空度確認 (漏れ電流測定) 2 開閉特性試験
磁気遮断器	(開閉器含む)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無	1年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の清掃及び注油 2 締付部のり損耗状態 4 消弧装置の点検 5 操作出し機構の点検 6 引出し接触子の点検 7 補助接触作試検 8 開綿縁抵抗測定		
気中遮断器	開閉器含む)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 露出充電部変色の有無	1 年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 接触子の損耗状態 4 操作機構の点検 5 補助接触子の点検 6 開閉動作試験		
変圧	高低圧・油入	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、過熱、 汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 油量及び油もれの有無	1 年	1 本体各部(ブッシング・計器 類を含む)の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定 4 絶縁油酸価値測定	6 年	1 絶縁油耐電圧試験
器	高低圧・乾式	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、過熱、 汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 巻線、絶縁物の外観点検	1 年	1 本体各部(巻線、絶縁物、 ブッシング、計器等)の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定		

別紙14-2 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目		巡 視∙点 検	l	 定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
リアクトル電カ用コンデンサ・			1 異音、異臭、損傷、過熱、 汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 ケース膨張及び油もれの 有無	1年	1 本体各部の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定	6年	1 コンデンサ容量測定
充電 若電判定		2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 表示灯の確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 端子の増締め 4 設定値の確認及び調整		
受配電盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 保護継電器の表示器確認	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 締付部の増締め 3 母線、配線、補助リレー、 パワーヒューズ、開閉器、操 作スイッチ等盤取付器具の異 常の有無 4 接地線接続部の点検 5 扉の施錠具合の点検 6 絶縁抵抗測定 7 保護継電器の各種特性試 験	12年	1 パワーヒューズの交換 2 PTヒューズの交換
	ケーブル	2ヶ月	1 ヘッドの状態 2 過熱、汚損、損傷の有無	1 年	1 絶縁抵抗測定 2 漏洩電流の測定(高圧)		
電線路	ケーブル支持物			1 年	1 マンホール、ハンドホール 等の排水状態 2 ラック類の損傷、発錆の有 無 3 標識、他物との離隔距離		
遮配 断線 器用	低圧用	2ヶ月	1 損傷、過熱、汚損、変色及 び発錆の有無	1 年	1 締付部の増締め 2 動作試験		
遮 断電 器	低圧用	2ヶ月	1 損傷、過熱、変色及び発錆 の有無	1 年	1 清掃 2 端子締付部の増締め 3 動作試験		

別紙14-3 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目		巡 視・点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点検内容	周期		周期	点 検 内 容
コントロールセンタ		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否	1 年	1 盤内各部の清掃 2 母線、配線、配線用遮断器、電磁接触器、保護リレー 等盤取付器具の異常の有無 3 接地線接続部の点検 4 扉の施錠具合の点検 5 漏電リレー動作試験 6 絶縁抵抗測定		
現場盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、 汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の 有無 3 計器、表示灯の良 否	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の清掃 3 配線、ヒューズ、チ等 3 配線、上ューズ、チ等 数取付器具の異常の 有無 4 R·I/O取り付けけ態 5 各スイッチ動作点検 7 各のである 3 では、 5 では、 6 では、 7 を表示器点が 8 では、 8 では、 9 オンライン動作確認 10 プリント板の清掃		
制御盤・計装盤・監視盤・		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、 汚損、発錆の有無 2 計器、表示灯の良 否	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、 リレー類、プリント板 等盤取付器具の異常 の有無		
# 報報 ·		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、 汚損、発錆の有無	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、リレー類等盤 取付器具の異常の有 無		

別紙14-4 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象	<u> </u>	周期	点 検 内 容	周期		周期	点 検 内 容
	過電流タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1 年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 限時特性試験 5 瞬時動作試験(受電部) 6 シーケンス試験		
	電圧タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1 年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 動作電圧、復帰電圧の測 定 4 限時特性試験 5 シーケンス試験		
保護継電器	差動タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1 年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 限時特性試験 5 比率作動試験 6 シーケンス試験		
	方向タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1 年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作値試験 4 位相特性試験 5 電圧・電流特性試験 6 限時特性試験 7 シーケンス試験		
	2 E タイプ E	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1 年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 動作時間特性試験 5 シーケンス試験		

別紙14-5 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目		巡 視∙点 検		 定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期		周期		周期	点検内容
7,30	充電器(整流器)		1 異音、異臭、損傷、 汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の 有無 3 計器、表示灯の良 否	設後 7 で回/2 7 で回年 7 降は1	1 各部の清掃 2 締付部の増締め 3 設定電圧、出力電圧調整範囲、垂下特性の確認及び 出力電圧波形の観測 4 自動、手動切替試験及び 浮動、均替切替試験 5 警報回路の動作試験 6 負荷補償装置の動作確認 7 絶縁抵抗測定		
	インバータ装置	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否		1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 サイリスタターンオフタイム、出力電圧特性の測定及び出力電 圧波形の観測 4 起動試験及び切替試 験 5 警報回路の動作試験 6 絶縁抵抗測定		
無停電電源装置	アルカリギ	2ヶ月	1 異臭、損傷、過熱、腐食、 発錆の有無 2 液面及び液もれの有無		1 各セル及び架台の清 掃 2 端子部の増締め 3 陰、陽極板及びセパレータ の点検 4 電池電圧、電解液比重の 測定 5 均等充電の実施 6 液温の測定		
	蓄電池	1年 2ヶ月	1 電池電圧の測定 1 異臭、損傷、過熱、腐食、		1 各セル及び架台の清掃		
	シー ル型鉛蓄電池陰極吸収式	1 年	発錆の有無 2 液もれの有無 1 電池電圧の測定		2 端子部の増締め 3 電池電圧の測定		

別紙14-6 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目	巡 視・点 検			定期点検		精密点検	
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期		
1次周波数	制御装置	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発錆の 有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 冷却ファンの点検			3 年	1 盤内外各部の清掃 2 締付部の増締め 3 シリコン整流素子及びサイ リスタ素子の外観点検及び漏 えい電流測定 4 母線、配線、リレー類、操 作スイッチ等盤取付器具の異 常の有無 5 速度制御特性試験 6 保護装置の動作試験 7 各種電源電圧の測定及び 波形測定	
数制御装置	DCリアクトル変圧器及び	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発錆の 有無 2 露出充電部変色の有無 3 巻線、絶縁物の外観点検			6年	1 本体各部の清掃 2 端子部の増締め 3 絶縁抵抗の測定	
照明設備				1 年	1 照明効果 2 非常灯バッテリー動作確認 3 絶縁抵抗測定			

別紙14-7 電気機械設備保守点検基準 : 電力設備

	項目				 定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期		周期	点検内容	周期	
	ディーゼル		1 外観点検 2 燃料貯油槽 3 燃料油系統 4 潤却水系統 5 始動空系 7 吸試運転 8	1 年	1 作動点検 燃料系、潤滑油系、冷 却水系、始動停止用空 気の諸元計測 2 機関内部点検 3 燃料噴射升分解及び 圧力テスト 4 燃料系潤滑油系フィ ルタ分解 5 パッキン交換 6 締付部の増締め	2 年 3 年 定 期	1 空気圧縮機分解 1 潤滑油交換 1 機関分解 2 空気圧縮機分解 2 空気圧・ 3 排気が開からは 3 排気のです。 4 部品を変換 5 名のする。 品のする。
非常用発電装置	ガスタービン	3ヶ月	1 外観点検 2 燃料油系統 3 潤吸排気系統 5 実負荷試運転 6 燃料貯油槽	1 年	1 作動点検 減速機、燃料系、潤滑油系、 セルモータ、点火系統、エン ジン保護装置及び制御装 置、運転時の諸元計測 2 燃料系、潤滑油系フィルタ交換 3 締付部の増締め	3 年	1 燃料フィルタ交換 2 温度センサー交換 1 燃料系ポンプ噴射弁及び Oリング交換 2 ガバナー分解 3 潤滑油系ポンプ及びフィル タ交換 5 潤滑機器交換 5 制御機器交換 7 点火プラグ及びエキサイティング交換
	地下タンク	1ヶ月	(消防法による点検) 1 漏液検知	1年			
常用発電	太陽電池モジュール	2ヶ月		1 年	1 損傷、汚損、変色及び発錆 の有無		
電装置	パワーコンディショナ	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 冷却ファンの点検	1 年	1 端子部の増締め 2 盤取付けの確認 3 動作試験 4 絶縁抵抗試験 5 各部電圧測定		

別紙14-8 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点 検 内 容	周期		周期	点 検 内 容
電磁流量計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無2 データ照合	1 年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の増漏 3 締付部の増電圧、DC電電電電に、比 5 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
超音波流量計	検出器及び変換器		1 異音、異臭、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器 内外部の 3 締動子取付でのゆるみ点 4 振動付でイヤーのゆるみ点 検 振動子、同軸ケーブルの 6 送・野部力関定形確る入出力変 6 送・路路入財験 8 本種機大試験とび 9 監視機器との確認 10 変換器との確認 10 変換メータの確認 11 パラムの あるもの)		
差圧式流量計		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 圧力導入部のもれ確認	1 年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路抗測定 5 実加圧による入出力変換特性試験 6 零点確認及び調整 7 実レベルとの比較調整 7 実レベルとの比較調整 8 ダイヤフラム等の感圧部の 状態確認 9 パラメータの確認(機能の あるもの) 10 導圧配管等のドレーンフ ラッシング及びエア抜き		

別紙14-9 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視∙点 検		 定 期 点 検		 精 密 点 検
対象		周期	点検内容	周期		周期	点検内容
圧力式レベル計			1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 圧力導入部のもれ確認	1 年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定及 び絶縁抵抗測定 5 実加圧による入出力変換 特性試験 6 零点確認及び調整 7 実レベルとの比較調整 8 ダイヤフラム等の感圧部の 状態確認 9 パラメータの確認(機能の あるもの)		
超音波レベル計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 波防管の取付確認	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶 縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路の計算を 4 による入出力でよる 5 実しべいでの場合。 8 実レベルでの場合。 9 監視機能の確認 9 監視機能の確認 9 監視機能の確認		
フロート式レベル計	工業用水	2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認 3 フロートと重りの波防管接触、引掛りの有無	1 年	1 計器内外部の清掃 2 締付部の増締め 3 検出器及び信号ケーブル の絶縁抵抗測定 4 機構部の注油 5 入出力変換特性試験 6 実レベルでの実測比較及 び調整 7 機械式指示計と出力電流 の確認 8 テープ、ワイヤー、フロー ト、重り等の不具合点検		
静電容量式レベル計		2ヶ月	1 外観の確認 2 指示計、表示灯の確認	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 プローブ検出部の絶縁抵 抗測定 5 等価入力による入出力変 換特性試験 6 再現性確認 7 実レベルでの実測比較及 び調整		

別紙14-10 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
汚泥界面計		2ヶ月	1 送受波器の清掃	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 プローブ検出部の絶縁抵 抗測定 5 等価入力による入出力変 換特性試験 6 再現性確認 7 実レベルでの実測比較及 び調整 8 接続箱の開放点検		
測温抵抗体(温度計)		2ヶ月		1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 直流抵抗測定 5 絶縁抵抗測定(4、5はJIS の測定方法による)		
残留塩素計(無試薬)			1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 ゼロ、スパン調整 3 実測値と指示値の比較 4 測定水流量調節	1 年	1 指示計と出力電流の 比較調整 2 締付部の増締め 3 回転極と電極リー ド線間の接触抵抗測 定 4 回転縁抵抗測定 4 回転縁抵抗測定 5 ビーズの劣化判別で 6 両転を 6 掃 7 パラメータの確認 (機能が槽及び水廻り部 の清掃 9 ビーズの清掃 9 ビーズの清掃		
残留塩素計(有試薬)			1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 ゼロ、スパン調整 3 実測値と指示値の比較 4 薬液注入ポンプ及び採水 ポンプ点検 5 試薬タンクの点検及び補充	1 年	1 指示計と出力電流の比較 調整 2 締付部の増締め 3 回転電極と電極リード線間 の接触抵抗測定 4 回転電極と温度補償部の 絶縁抵抗測定 5 ビーズの劣化判定及び補充 6 砂濾過器の点検及び砂補充(機能があるもの) 7 パラメータの確認(機能があるもの)		

別紙14-11 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視•点 検		定 期 点 検		 精 密 点 検
対象		周期	点検内容	周期		周期	点検内容
アルカリ度計			1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 取付状態の確認 3 計器内外部の清掃 4 ゼロ、スパン調整 5 実測値と指示値の比較 6 試薬タンクの点検及び補充	1年	1 指示計と出力電流の比較 調整 2 締付部の増締め 3 空気圧測定 4 砂濾過器点検及び砂補充 5 サンプル採取量及び試薬 注入量の点検 6 リレー、電磁弁等の動作確 認		
p H 計		1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 清掃 3 実測値と指示値の比較調 整 4 試薬の点検補充	1 年	1 pH標準液による入出力変 換特性試験 2 実測値と指示値の比較調整 3 締付部の増締め 4 電電力測定 6 応答性測定 7 再現性測定 8 超音波洗浄装置の周波数 測定 9 液絡部の劣化の判定 10 パラメータの確認(機能があるもの)		
濁度計			1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 取付状態の確認 3 データ照合 4 測定水流量調節 1 実測値と指示値の比較調 整	月、監 視用 は	1 指示計と出力電流の比較 調整 2 締付部の増締め 3 電気回路の絶縁抵抗測定 4 光学系の確認、排整(ランプ・光電池の劣化状態判定、 光軸調を、スパン調整 6 超音波洗浄装置の周波数 測定(機能のあるもの) 7 脱泡槽及び水廻り各部清掃、乾燥剤の点検、再生 8 計器内部清掃		
電気電導度計		2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認	1 年	1 計器内外部の清掃 2 締付部の増締め 3 電極間及びケーブル絶縁 抵抗測定 4 温度補償部抵抗測定 5 模擬抵抗入力による入出 力変換特性試験 6 再現性確認		

別紙14-12 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視∙点 検	I	 定 期 点 検		精 密 点 検
対象	~~	周期		周期		周期	点検内容
有機汚濁計(1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認		1 締付部の増締め 2 光学系の点検 3 ゼロ、スパン調整 4 自動ゼロ調整及びバラン ス調整 5 自動洗浄プログラムの点 検		
U >計)				1 年	1 信号変換器の入出力特性 確認 2 記録計の点検 3 総合ループ試験 4 絶縁抵抗測定		
アンモニア分析計				1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 取付状態の確認 3 校正試験及び出力測定 4 応答速度及び超電力の点 検 5 pH及び温度の調節機能点 検 6 自動洗浄機能点検 7 駆動部(定量ポンプ、撹拌 モータ)点検		
粒	原水・処理水	2ヶ月	1 外観点検 2 セル洗浄			2 年	(工場持込) 1 レーザー光源交換 2 粒径別校正(9通り) 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験
計	ろ 過 水	2ヶ月	1 外観点検 2 セル洗浄			2 年	(工場持込) 1 レーザー光源交換 2 2 点校正 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験

別紙14-13 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視•点 検		 定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
レーザー濁度計			1 外観点検 2 セル洗浄			2 年	(工場持込) 1 レーザー光源交換 2 2点校正 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験
水質	原水		1 外観点検 2 魚数の確認及び死んだ魚 の除去・補充 3 データ回収 1 水槽の清掃	1 年	1 活動量のデータ及び警報 の確認 2 流量及び水温の確認 3 魚数の確認及び死んだ魚 の除去 4 水槽の清掃 5 ブランク値の測定 6 信号処理装置の点検 7 付属機器の確認 8 設定環境の確認		
自動監視装置	净 水	1ヶ月	1 外観点検 2 魚数の確認及び死んだ魚 の除去・補充 3 データ回収 1 中和液(ハイポ)補充 1 水槽の清掃	1 年	1 活動量のデータ及び警報 の確認 2 流量及び水温の確認 3 魚数の確認及び死んだ魚 の除去 4 水槽の清掃 5 ブランク値の測定 6 信号処理装置の点検 7 付属機器の確認(中和滴 定装置含む) 8 設定環境の確認		
		(日に	1 ストレーナ式試料前処理器 の点検・清掃 2 警報・エラーの点検		1 希釈水の補充1 廃液の処理2 試薬の交換3 UV計測定セル清掃		
全リン・全窒素・UV計					1 8ポートバルブのロータ交換(P,N) 2 プランジャチップの交換(P,N) 3 チューブポンプのポンプへッド交換(P,N) 4 純水カートリッジ、DI-PACの交換(P,N) 5 プリンタ用紙の交換 1 UV ランプの交換(UV) 2 リアクタ容器の交換(P,N,UV) 3 活性炭フィルタの交換(UV)		

別紙14-14 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視∙点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期		周期	点検内容
アルミニウム計				1ヶ月	1 廃液の処理 2 試薬の交換		
警報設定器				1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 プリント板の清掃 4 締付部の増締め 5 警報設定値における警報 動作確認 6 リレー接点状態の確認		
調節計(アナログ)		2ヶ月	1 外観の確認 2 調節計の切替	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 プリントの高清掃 4 締付部の増締状態の点検 6 設立ギャ機構較正試験の点差指示計較 7 偏差指示計較整 8 手動・自動及びリモート・ローカル切換スイッチの動作 試験 9 手動操作機構及び指示計 の点検 10 調節部(P·I·D)の動作特性試験		
変換器	(I / >			1 年	1 基準入力による入出力変換特性試験(ループ試験による)		

別紙14-15 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目				定期点検	精密点検	
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
演算器	シー ケンサ等			1 年	1 筐体内外の各部清掃 2 プリント板の点検清掃 3 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部の ゆるみ点検 4 各スイッチ動作点検 5 各表示器点灯点検 6 アナログ入出力精度試験 7 各部電測定 リップストプログラム動作試験 9 オンライン動作確認		
投込圧力式レベル計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 外観の確認(変換器) 2 指示計、表示灯の確認。	1年	1 計器子の 1 計器子の 2 端 2 端 3 中空ケーブル、 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に		
電源装置				1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 端子の増締め 4 入力電圧の測定 5 出力電圧の測定及び リップル値の測定		

別紙14-16 電気機械設備保守点検基準 : 工業計器

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
調節計(デジタル)		2ヶ月	1 外観の確認 2 調節計の切替	1 年	1 計器内外部の清掃 2 端子の増締め 3 コネクタの装着状態の点検 4 調節動作(PID)の特性試験 5 モード切換機能の確認 6 電源電圧の測定 7 アナログ、デジタル、パルス等の入出力機能の確認 8 プログラム、パラメータ、メモリ内容の確認 9 警報機能の確認 10 バックアップ電池の確認		
ITVシステム			1 外観の確認		1 各部清掃 2 ケーブル、接栓、ネジゆる み点検 3 回転動作、回転範囲確認 4 動作中の異音確認 5 フォーカス、映像レベル確 認 6 レンズの取付状態確認 7 レンズ部動作確認(ズーム、EE) 8 カメラケース動作確認(ワイパー、デフロスター、ヒーター) 9 リモート操作確認		
侵入防止装置		1ヶ月	1 センサーチェック 2 各部動作確認				

別紙14-17 電気機械設備保守点検基準 : 電算機設備

	項目		巡 視•点 検		定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期		周期	点検内容	周期	点検内容
中央処理装置		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、 発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 ディスク回転異音の有無の 点検	1 年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点 検 4 プリント板の清掃 5 バックボードピンの目視点 検 6 プリント板とヒュースを 6 プリント板との各接続の 6 プリントを 5 の各接続の 7 各スイッチ動作点検 8 表示器原電圧測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認		
入出力制御装置		2ヶ月	1異音、異臭、発熱、損傷、発 錆の有無 2各表示器、ヒューズの良否 3冷却ファンの動作点検	1 年	1 筺体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点 検 4 I/O取り付け状態 5 筺体内ケーブル状態の目 視点検 6 ヒューズ、コネクタ、み 6 ヒューズ、部のゆるみ 7 各スイッチ動作点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測 リップルル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認 12 プリント板の清掃		
プロセス入出力装置		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、 発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検	1 年	1 筺体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点 検 4 I/O取り付け状態 5 筺体内ケーブル状態の目 6 ヒューズ、コネクタ、端点 6 ヒューズ、部の伸点検 7 各スイッチ動作点検 8 各部電源で上別で入り、プログラストプログラム動作試験 11 オリント板の清掃		

別紙14-18 電気機械設備保守点検基準 : 電算機設備

	項目	巡 視・点 検			定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
CRTディスプレイ装置		2		1 年	1 筐体内外の各部清掃 2 CRT、キードの清掃 4 たのボーボーがの清掃 4 たの清掃 4 たの清掃 5 プリント板の清掃 6 プリント板の清掃 6 プリント板の清掃 6 プリントを会のの 6 プリントを会ののは 7 名人の動電源定の 9 CRT 自が高 8 名のから 9 CRT 自が高 9 CRT 自が高 10 ラストプレン動作。 10 ラストプレン動作。 11 テストプレン動作。 11 テストプインル動作。 11 テストプインル動作。 12 オッチパネル動作。 13 タッチパネル動作。 13 タッチパネル動作。 13 タッチパネル動作。 13 タッチパネル動作。 13 タッチパネル動作。 14 はいるのに 15 はいるのに 16 はいるのに 17 はいるのに 17 はいるのに 18 はいるのに 18 はいるのに 18 はいるのに 18 はいるのに 19 はいる 19 はいる 19 はい 19 はいる 19 はいる 19 はいる 19 はい 19 はいる 19 はい 19		
操作卓				1 年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点 核 4 I/O取り付け状態 5 筐体内ケーブル状態の目 視点検 6 ヒューズ、コネクタ、み 等の各接続部のゆるみ 7 各スイッチ動作点 8 表示器点電 9 名のプル測定 リップル測定		
グラフィックパネル				1 年	1 筺体内外の各部清掃 2 ヒューズ、コネクタ、端子台 等の各接続部のゆるみ点検 3 各部電源電圧測定及び リップル測定 4 テストプログラム動作試験 5 オンライン動作確認		

別紙14-19 電気機械設備保守点検基準 : 電算機設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点 検 内 容	周期		周期	点 検 内 容
ラインプリンタ(ロギングタイプライタ)				6ヶ月	1 筺体内外の名部清掃 2 印等機構部、機送り機構部 の点ででは 3 エアフィルタの清掃 4 冷 4 次 5 名表示の表示と 5 名表示の基本と 7 名表ののは 8 プリント 6 名表ののは 8 プリント 7 名表ののは 8 プリント 8 イント 8 イント 8 イント 8 イント 8 イント 8 イント 8 イント 9 名のの 9 名の 9 名		
カラー ハードコピー 装置				6ヶ月	1 筐体内外の各部清掃 2 印刷部、紙送り機構部等の動作点検、部品摩耗点検及び注油 3 各スイッチ動作点検 4 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 5 表示エリア、コピー品質の点検 6 サーマルヘッドの清掃点を 7 テストプログラムによる動作試験 8 オンライン動作確認		
P C の籍		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、 発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 エアフィルタの点検		1 筺体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点 検 4 I/O取り付け状態 5 筺体内ケーブル状態の目 視点検 6 ヒューズ、コネクタ、端子 6 ヒューズ、コネクタ、端子 7 各スイッチ動作点検 9 各部電源電圧測定及び リップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認		

別紙14-20 電気機械設備保守点検基準 : 電算機設備

$\overline{}$	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
継電器盤・中継変換器盤		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、 発錆の有無の確認 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 エアフィルタの点検	1 年	1 外観、構造点検(1)) (1) (2) プリントを持っている。 (3) アランド (4) からいる。 (3) エアフィルタの清掃 (4) からいる。 (3) エアフィルタの清掃 (4) からいる。 (4) からいる。 (5) リレー、 (5) リレーの (6) リレーの (6) リレーの (7) を変し、 (1) を変し、 (2) 保護を関いる。 (3) シミュレーの (4) がらいる。 (4) がらいる。 (5) がらいる。 (5) がらいる。 (6) リレーの (6) リレーの (6) リレーの (7) を変し、 (6) リレーの (7) を変し、 (7) を変し、 (8) がらいる。 (9) がらいる。 (9) がらいる。 (1) がらいる。 (2) はいる。 (3) リレーの 正常動作の 確認 (4) を持た (
漢字プリンタ(ページプリンタ)	LBP含む			6ヶ月	1 筐体内外の各部清掃 2 印字機構部、紙送り機構 部等の動作点検、部品摩耗 点検及び注油 3 各スイッチ動作点検 4 プリント板、ヒューを接続である クタ、端点検 5 各部電源電圧測定及び リップル字、印字位置、印字 高等の印字、印質点検 7 テストプログラムによる動 作試験 8 オンライン動作確認		

別紙14-21 電気機械設備保守点検基準 : 機械設備

	項目		巡 視・点 検		定 期 点 検		精密点検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
汚泥ポンプ		2ヶ月	1 外観、異音、振動、温度、 異臭の有無 2 粉塵付着の状態 3 軸受けの発熱 4 オイル漏れの有無 5 オイルの給油、補充 6 軸封装置の封水漏れ 7 Vベルトのずれ、張りの状態 8 圧力計の確認 9 逆止弁動作確認	1年	1 各部の清掃 2 絶縁抵抗測定	10年	分解点検清掃 1 各部の清掃 2 各部品点検(発錆、損傷、磨 耗) 3 磨耗劣化部品の交換 4 塗装
空気圧縮機			1 外観点検 2 異音、異臭、過熱の有無 3 ベルト点検 4 冷却水の点検 5 オイルの点検			2 年	分解点検清掃 1 各部品点検(発錆、損傷、 摩耗) 2 摩耗劣化部品の交換 3 摩耗部品の寸法測定 4 潤滑油交換
脱湿装置		2ヶ月	1 外観点検 2 異音、異臭、過熱の有無 3 計器、表示灯の良否 4 ドレン点検			2年	分解点検清掃 1 各部品点検(発錆、損傷、 摩耗) 2 摩耗劣化部品の交換 3 吸着剤交換 4 動作試験
減変速機		2ヶ月	1 異音、異臭、過熱、振動の 有無 2 グリース、オイル等の点検			4 年	分解点検清掃
汚泥掻寄機		2ヶ月	1 外観点検 2 異常検出装置動作試験			ロープ 式は 年ベル は 年 年	分解点検清掃

別紙14-22 電気機械設備保守点検基準 : 機械設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
	電動弁	2ヶ月	1 異音、振動、発錆、 漏れの有無 2 オイル点検	1 年	1 異音、振動、発錆、漏れの 有無 2 オイルの点検 3 動作試験	10 年	1 電動操作機の分解点検清 掃 2 摩耗劣化部品の交換
	調節弁	2ヶ月	1 異音、振動、発錆、 漏れの有無 2 オイル点検			5 年	1 電動操作機の分解点検清 掃 2 摩耗劣化部品の交換
弁類	緊急遮断弁			2ヶ月	1 異音、振動、発錆、漏れの 有無 2 オイルの点検 3 機能点検	10 年	1 電動操作機の分解点検清 掃 2 油圧装置の点検 3 摩耗劣化部品の交換
	排泥弁		1 異音、振動、発錆、漏れの 有無 2 外観点検 3 動作確認 4 作動用空気配管 の点検			10 年	1 空気操作機の分解点検清 掃 2 摩耗劣化部品の交換
採水ポンプ		2ヶ月	1 異音・振動・過熱・発錆の 有無 2 グランドパッキン・配管の 状態 3 吐出圧力確認			不定期	1 故障時は更新
ストレーナ		2ヶ月	1 目視点検 2 1次、2次圧確認 3 動作確認 4 電動機、ポンプの動作確認	1 年	1 分解点検清掃		

別紙14-23 電気機械設備保守点検基準 : 機械設備

	項目		巡 視・点 検		定期点検		精密点検
対象	\	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
送・排風機			1 異音・異臭・振動・騒音・過 熱・発錆・汚れの有無 2 Vベルトのずれ、張りの状態 3 動作確認				
空調機	冷房・送風のみ	2ヶ月	1 異音・異臭・振動・騒音・過熱・ 発錆・汚れ・水漏 れの有無 2 動作確認				
電動門扉				3ヶ月	1 外観点検 2 センサーチェック 3 異音・異臭・振動・騒音・過 熱・発錆・汚れの有無 4 駆動部の点検調整 5 摺動部の摩耗劣化測定 6 動作確認		

別紙14-24 電気機械設備保守点検基準 : 空調設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点検内容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
真空式給湯暖房温水器(ガス焚)				3ヶ月	1 本体外観点検清掃異音・ 異臭、水高計、安全弁外観、 ダンパー機能他 2 バー世ーの機能に 3 安全装置の機能点検 4 煙突・煙道点点検 5 操作盤外観点検 5 給湯装置の点検 7 熱交換器点検 8 熱交換器点検		
水槽類(膨張タンク)				3ヶ月	1 外観点検 汚損・損傷・発錆 2 給水系統の点検		
排煙濃度計				3ヶ月	1 計器盤の点検 2 投光器、受光器の点検清 掃		
配管・弁類				1 年	1 外観点検 破損・水漏れ、発錆、 ラッキング 2 取付支持部の点検		
加温設備	軟水・純水発生装置			2回/年	1 外観点検清掃 2 破損・漏水点検 3 据付、ラッキングの状況点 検 4 装置の動作確認 5 水質分析		

別紙14-25 電気機械設備保守点検基準 : 空調設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
除湿・乾燥機				3ヶ月	1 外観点検2 フィルタ点検3 ヒータ動作確認4 制御盤点検		
空調機	(マルチ含む)・外気処理ユニットエアハン・ファンコイル・パッケージ				1 本体に対しては、1 のでは、1		
	ポンプユニット水熱源ヒート			3ヶ月	1 パネル・ドレンパン点検 2 取付状態の点検 3 異音・振動・水漏れ点検 4 警報装置の動作確認 5 フィルタ点検		
冷却塔				2回/年	1 外観点検清掃 2 ルーバー・充填材の点検 3 ファン・モータの点検 4 散水装置の点検 5 給水系統の点検 6 絶縁抵抗の測定		
ポンプ・モータ				3ヶ月	1 外観点検清掃 2 回転部の点検調整 3 制御盤の点検清掃 4 絶縁抵抗の測定		

別紙14-26 電気機械設備保守点検基準 : 空調設備

	項目		巡 視•点 検		定期点検		精密点検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
薬注装置				3ヶ月	(軟水器保護用防錆剤注入装置) 1 外観点検清掃 2 液量の確認 3 設置状況の確認		
送排風機(エアカーテン)				3ヶ月	1 外観点検清掃 2 ファン及びモータの点検 3 軸受部の点検及びVベルト の点検 4 異音・振動の有無 5 制御盤の点検清掃 6 絶縁抵抗の測定	5 年	1 現場分解点検清掃
全熱交換機				3ヶ月	1 外観点検清掃2 フィルタ点検清掃3 回転部の点検4 制御盤の点検5 ロールフィルタ点検6 絶縁抵抗の測定		
加 湿 器				2回/年	1 外観点検清掃 2 各部動作及び吐出部の点 検 3 制御盤の点検 4 絶縁抵抗の測定		
ダクト設備				3ヶ月	1 吸出口、吸込口、ダンパー 類の点検調整 2 FD、SFDのヒューズ確認 3 外観点検		
冷温水発生機(ガス焚)				3ヶ月	1 本体外観点検清掃 異音・振動、異温、 各部の温度設定他 2 機器設置確認 3 燃焼管理 4 各部の温度測定 5 溶液管理 6 真空管理		

別紙14-27 電気機械設備保守点検基準 : 消防設備

消防設備の点検は、消防法第17条の3の3の規定に基づいて行われ、点検内容及び方法等は消防庁告示に基づいて行うものとする。

対象消防設備	点検内容及び方法	点検周期
消火器具 消防機関へ通報する火災報知設備 誘導灯 誘導標識 消防用水 非常用コンセント設備 無線通信補助設備	機器点検	6ヶ月
屋内消火栓設備 スプリンクラー	総合点検	1 年
配線	総合点検	1 年

別紙14-28 電気機械設備保守点検基準 : 薬品注入設備

	項目		巡 視•点 検	定 期 点 検		精密点検	
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
次亜塩素注入設備(場内)	注入設備・架台	又は 2ヶ月	1 漏液、発錆の有無 2 注入ポンプの点検 3 小出し槽の点検 4 背圧弁の動作確認 5 安全弁の点検 6 圧力計の点検 7 アキュームレータの点検 8 防液堤内状況確音、漏 9 移送ポンプの異音、漏 液、発錆の有無	5 年	1 注入ポンプの交換 2 背圧弁の交換 3 安全弁の交換 4 圧力計の交換 5 移送ポンプのオーバーホール		
	貯留槽	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 液位計の点検	不定期	1 貯留槽の交換		
	配管類		1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認	不定期	1 配管、弁類の交換		

別紙14-29 電気機械設備保守点検基準 : 薬品注入設備

	項目		巡 視・点 検		定期点検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
	· 架台	又は	1 移送ポンプの異音、漏液、発錆の有無 液、発錆の有無 2 小出し槽の点検 3 排水ピット状況確認 4 防液堤内状況確認	5 年	1 移送ポンプのオーバーホール	不定期	1 排水ポンプの交 換
	 貯 留 槽	又は	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 電極の点検	不定期	1 貯留槽の交換 2 液位計の交換 3 電極の交換	不定期	(鋼製貯留槽) 1 内面ライニング 部のピンホール試 験 2 外面塗装
	配管類	又は	1 漏液の有無 2 出口弁、仕切弁の動作確 認 3 ストレーナの目視点検	不定期	1 配管、弁類の交換		
	制御盤	又は	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板 等盤取付器具の異常の有無		
PAC注入設備	電磁流量計	又は	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1 年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定(供給電圧、D C電圧、比較電圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90°ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能のあるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	又は	1 異音、異臭、損傷、 発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル 絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び 基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力 変換特性試験 8 実レベルが作れる場 合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		
	調節弁	又は	1 電動調節弁の動作確認 2 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無	5 年	1 電動操作機の分解点検清掃 2 摩耗劣化部品の交換		

別紙14-30 電気機械設備保守点検基準 : 薬品注入設備

	項目		巡 視∙点 検		定 期 点 検		精 密 点 検
対象		周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容	周期	点 検 内 容
硫酸注入設備	注入設備・架台	又は	1 移送、注入ポンプの漏液、発錆の有無2 小出し槽の点検3 保護具の確認4 消火設備の保管状況5 防液堤内ピット等腐食状況6 取扱注意事項等掲示板の状況確認	5 年	1 移送、注入ポンプの分解点検 2 摩耗劣化部品の交換		
	貯 留 槽	又は	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 上部ミスト漏洩の有無	不定期	1 貯留槽の交換		
	配管類	又は	1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認 3 排気管、除湿器等の確認 4 受入口の摩耗、腐食状況 確認 5 注入点の配管状況確認	不定期	1 配管、弁類の交換		
	制御盤	又は	1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板 等盤取付器具の異常の有無		
	電磁流量計	又は	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定(供給電圧、D C電圧、比較電圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90°ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能のあるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	又は	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 波防管の取付確認	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 実レベルでの零点調整(零レベルが作れる場合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		
	p H 計	又は	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 清掃 3 実測値と指示値の比較調 整 4 試薬の点検補充	1 年	1 pH標準液による入出力変換特性試験 2 実測値と指示値の比較調整 3 締付部の増締め 4 電極点検 5 起電力測定 6 応答性測定 7 再現性測定 8 超音波洗浄装置の周波数測定 9 液絡部の劣化の判定 10 パラメータの確認(機能があるもの)		

別紙14-31 電気機械設備保守点検基準 : 薬品注入設備

	項目	巡 視•点 検		定期点検		精 密 点 検	
対象	<u> </u>	周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
	・架台・架台	日常 (日に 1度)	1 注入ポンプ・モータの異音、漏液、発錆の有無2 駆動用Vベルトの摩耗状況確認3 投入ホッパーの点検	5 年	1 注入ポンプ・モータの分解点検 2 摩耗劣化部品の交換		
	貯留槽・溶解槽	(日に	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 溶解槽撹拌機の異音、異 臭、振動の有無 4 溶解槽撹拌機のVベルト の摩耗状況確認 5 ドライブユニットのオイル レベル、漏洩の点検	不定期	1 貯留槽の交換 2 摩耗劣化部品の交換 3 ドライブユニットオーバーホール		
	配管類	(日に	1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認 3 溶解水配管、弁類の摩耗 状況確認 4 注入点の配管状況確認 5 空気配管状況確認	不定期	1 配管、弁類の交換		
高分子凝集剤	制御盤		1 異音、異臭、損傷、汚損、 発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1 年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板 等盤取付器具の異常の有無		
別(ポリマー)注入設備	電磁流量計		1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1 年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定(供給電圧、D C電圧、比較電圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90°ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能のあるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	日常 (日に 1度)	1 異音、異臭、損傷、 発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1 年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル 絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び 基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力 変換特性試験 8 実レベルでの零点調整 (零レベルが作れる場 合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		

別紙 15-1 見学者対応について

【現状の説明内容】

現在、本施設では小学生4年生を中心として、40名~120名程度までの見学者対応を行っている。

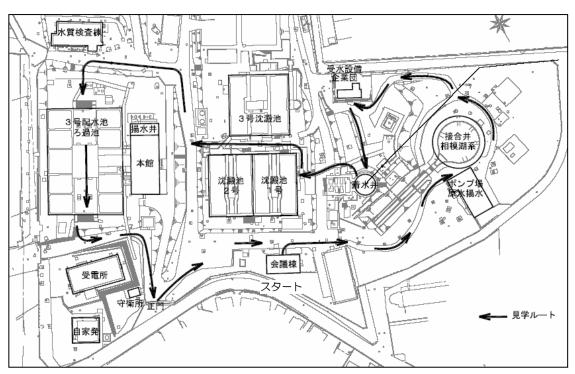
このとき、浄水場での業務内容を中心に、1グループ40名程度のグループ毎に説明を行っている。

説明方法としては市職員が対応を行い、バスで来場した見学者を会議室へ集めた後、浄水場内 の施設と役割を掲示板等を用いながら説明をする。

次に下図に示すルートに沿って、現地見学を行う。現地では要所施設ごとに説明を行い、先に 会議室で伝えた事項の補足やスケール等を伝えている。

その後、会議室に戻り、現地見学の質疑を行って終了に至る。

必要時間としては1グループ2時間程度で行っている。



現状見学ルート図

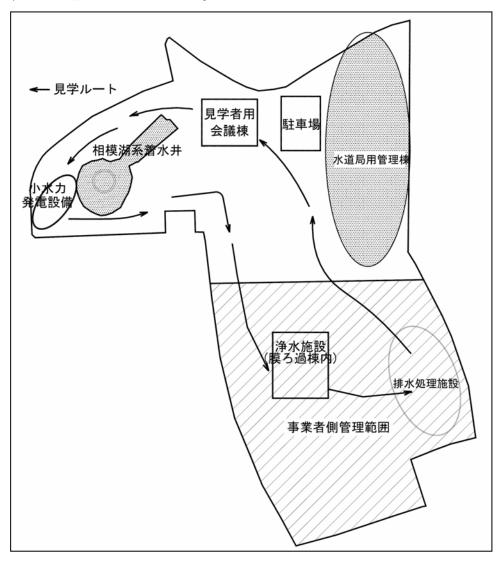
別紙 15-2 見学者対応について

【PFI事業後の見学者対応】

PFI事業において、市側で現在と同様に見学者対応を行う。このうち、事業者側管理範囲内施設の対応について協力すること。

本事業は膜ろ過方式を導入することから、その処理工程の現地見学が可能となるように考慮していただき、特に膜ろ過ユニット内部の通水工程が解るように努めていただきたい。

そのため、膜ろ過棟内には、見学者が入れる通路やスペースを設置し、一部見学者用の見学窓 等の配置にも配慮していただきたい。



見学ルートイメージ図